



# すずらん



学習発表会で各班の1年の取り組みを紹介しました

## 『つなぐ』

健康の森学園相談支援事業所 管理者 藤野 章子

平成26年に健康の森学園相談支援事業所が開設されてから10年目となりました。特定相談支援事業と障害児相談支援事業の中で、様々な人との出会いがあります。その方々の「自立と社会参加」と「その後のよりよい地域生活」をつないでいく相談支援事業所でありたいと思っています。

自身のことを思い返せば、平成5年健康の森学園支援学校中学部の講師として勤務し、翌年の平成6年に健康の森学園授産施設に採用されました。この間、学園長より「教育と福祉をつないでいこう」という言葉をいただき、心に残っています。施設職員として働く中で、ほほえみ広場にいみへ出向しました。地域のグループホームで生活する健康の森の卒業生たちが、休日の憩いをもとめてほほえみ広場に集う時、学校や仕事に行けなくなった時の相談先として、ほほえみ広場を利用される時に、「福祉」としての自分の役割を意識した経験だったと思います。その後、健康の森学園相談支援事業所の立ち上げにかかわり、「つなぐ」ことを目的とした福祉サービス事業所が創設されました。2歳から70歳と幅広い方々の、就学前から就学後そして社会生活をつないでいく。ここには書ききれませんが、自立と社会参加やその後のよりよい地域生活を目指している一人一人の希望の物語を聞かせてもらいながら、その思いを原動力にして日々をつないでいる途中です。

しかし現状の福祉サービスや、教育のシステムのなかでは希望をつなぎにくいことに直面することがあります。例えば、医療的ケアの必要な児童は、就園することがなかなか難しいのです。保護者も就労をあきらめてしまうこともありました。また、友達が欲しいというさみしさの心でSNSにつながり、被害に巻き込まれること、金銭管理、時間の管理の難しさなどもあります。

利用者の皆さんの悩みや希望にこたえるために、多くの人の力や工夫が必要です。困ったことを乗り越えるには大人になっても正しい情報を知る必要があると思います。一人一人にあったつなぎ方を考えることや、新しいサービスの開発に携わる時、悩みながらも福祉としてのやりがいを感じてまいります。健康の森学園は創設当初から、教育と福祉を一体化してきた理念があります。私たち相談支援専門員もその一員として、学園内外のみなさんとのつながりを大切しながら、利用者のみなさんと一緒に進んでいきたいと思っています。

# もりっこ

## (児童発達支援 / 放課後等デイサービス)

～「出来た！」の達成感から「やってみたい」の挑戦につながる支援を目指しています～  
放課後等デイサービスでは「自分の好きなこと、得意なことに自信を持つ」「地域で出来ること」にも取り組んでいます。

「地域福祉センター1階の壁面飾り」季節ごとに皆で工夫しています



「駐車場やデイサービスのテラスの掃除」



「夏祭りで頑張っていることを披露しました」



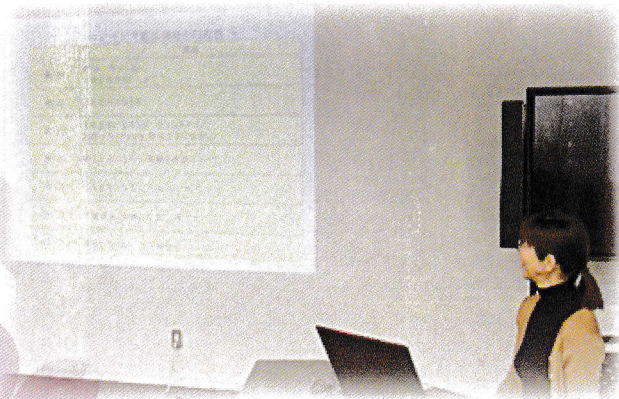
# 健康の森学園相談支援事業所

「相談支援専門員」とは、障害がある人やその家族が必要な支援を適切に受けられるように支援する専門職です。自立して暮らしやすい生活を送ることを目的に中立的な立場で総合的にサポートを行います。相談を受け福祉サービスにつなぎます。

生活のことや、サービスについて伺っています

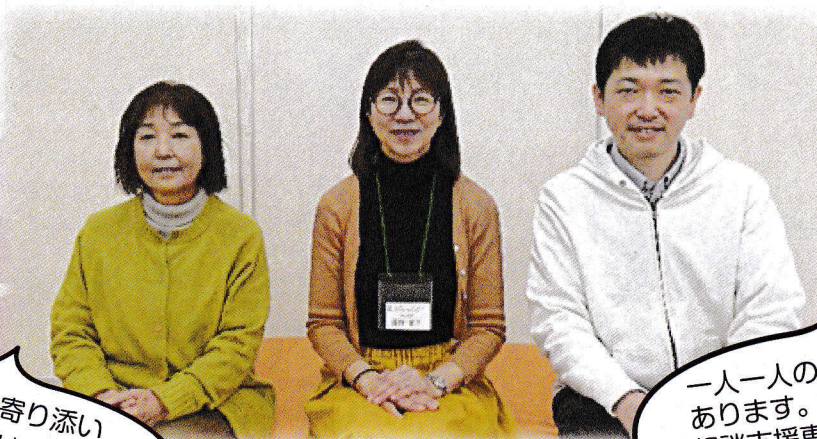


こそだて応援講座の様子です



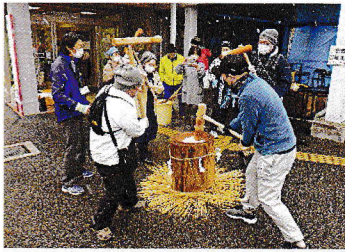
新見市の自立支援協議会の一員としてご本人や保護者の支援のための研修会を開催したり、新たなサービスの開発に努めたりしています

私たちが相談支援専門員です



お一人お一人に寄り添い希望の生活に向けてお手伝いさせていただきます!!

一人一人の目標や希望はいろいろあります。相談支援専門員と一緒に考えていきましょう。



ほほえみ広場で開催された「ふれあいもちつき大会」にGH利用者の方を中心に職員等が参加しました。雪が舞う中、ついたお餅を雑煮にして美味しく頂きました。

### もちつき大会

12 / 17



新見市憩いとふれあいの公園で開催された「第18回障がい者家族ふれあいスポーツ大会」にGHから27名の皆さんが参加しました。

### GG大会に参加

11 / 5



世話人・生活支援員の皆さんを対象に「誤嚥の対応やAEDを用いた心肺蘇生法」について、消防本部哲多分署の方々より指導を受けました。

### GH救急法研修会

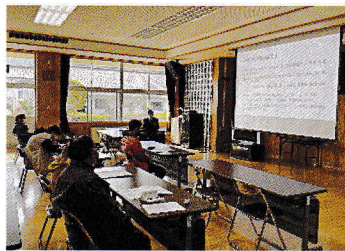
9 / 8



ともだちの会が主催し、歌や踊り、ビンゴゲームやクリスマスプレゼントのくじ引き等、利用者の皆さんで楽しい時間を過ごしました。

### クリスマス会

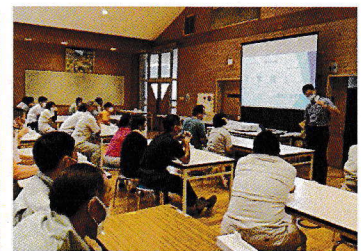
12 / 25



「健康の森学園と園生の成長・幸せ」と題して、学園長顧問より施設の経緯や環境、取り組みの特徴等をお話いただきました。

### 保護者研修会

11 / 23



ほほえみ広場にいみの田邊さんをお招きして「自分の過ごしてきた日々」をテーマに、声を掛け合いながら振り返りをしました。

### 利用者勉強会

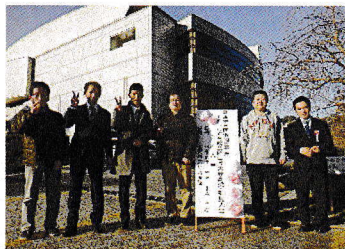
9 / 26



今年は3名の方が成人を迎えられ、利用者の皆さんと一緒にお祝いしました。自分の行動に責任を持ちたいと、誓いの言葉をのべてくれました。

### 成人式

2 / 3



高梁文化交流館で開催され、新見友情の会の5名が参加しました。今年はGH利用者の方が育成会会長表彰を受けられ、楽しい交流会となりました。

### 手をつなぐ育成会

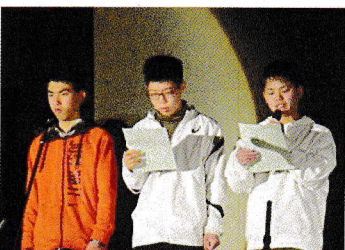
11 / 26



県内の支援学校高等部の方々を対象に体験活動を行いました。法人の福祉サービス紹介の他、サツマイモの収穫作業を体験しました。

### チャレンジ体験

9 / 30



今年のテーマ「KEEP SMILE 施設～私たちの笑顔～」のもと、利用者の皆さんは、演劇やプレゼンを通じて活動の様子を楽しく紹介してくれました。

### 学習発表会

2 / 17



「サンパーク新見店」の店舗前にて来店されたお客さんに、障害のある人への理解と自立、社会参加の支援を呼びかけました。

### 障害者週間の啓発

11 / 7



新見友情の会の恒例行事である清掃活動を行いました。窓拭きや床掃除、花壇の整備や花苗の植え付けなど約1時間、汗を流しました。

### ボランティア活動

10 / 29

### 編集後記

日頃支援に関わっていると、出来るようになって欲しいという気持ちが先に立ってしまっているようにふと思いました。その方が好きなこと、得意なことが何かをもう一度振り返り、持たれている力を発揮してもらうことが大切だと思い返しました。感染対策で縮小された活動を今まで通りに戻すだけでなく、また、サービスの内容も新たなものに取り組むことも必要と思いながら新年度に向かっていきたいと思ひます。